

夢との距離を測る

定期考査は普通の授業がどのくらい皆さんの中に定着しているかを測る試験です。その結果は各学年の評点となり、受験時に大学等に提出される**調査書**に記載されます。一方で、実力考査や模擬試験は**今の力と夢の距離を測る**ものです。定期考査よりもやや難しい(場合によっては見たことのない問題)が出題されます。これは**実際の入試に近い形の試験**と言えます。このような問題に対応できるかがわかり、実際の入試に臨む実力がどれくらいついているかがわかります。それによって**これからどのような力をつけなければならぬか**を自己分析し、学習計画を立て、夢に向かって前進することが出来るのです。

7月進研模試に向けてGO!

7月4日(3年生は4、5日)に進研模試が実施されます。舞鶴高校では3年間で多くの模試を経験し、最後には全国のライバルと本番の試験＝「入試」で戦っていきます。1年生にとっては初めての全国模試、「**高校3年間の学力の伸びを測る起点**」となる模試です。1年生は例年50万人ちかくが受験し、全国での自分の位置が明確になります。2年生は**1年次の学習がどれだけ定着し実力となっているか**を再確認します。3年生は今年最初の記述模試。年間10回以上の模試を受けますが、実は全員受験する記述模試は3回しかありません。主に個別学力試験で問われる**記述力を測る貴重な機会**です。学校推薦型選抜を考えている人にとっても、口頭試問などが導入され学力が問われます。入学後は一般選抜で入学してきた学生と同じ授業を受けて同じ試験を受けることになるので、当然同等の学力が必要です。模試は決しておろそかにはできません。

模試を通して成長!

模試は現在の自分の学力を測ると同時に、**自分を大きく成長させる機会**にして下さい。実力問題＝「実力で受ける→対策不要」と考えている人はいませんか?それでは模試の価値は半減です。定期考査と同様に、しっかり**準備をすることが実力養成につながります**。教員の指示に従って、過去問演習や教科書の見直しなどをしっかり行って臨んで下さい。そして受けた後は**出来なかった問題を中心にしっかり復習**。出来た問題もそれで終わりにしないことも大切。解説書を熟読することで得るものは多い。もう1つ大切なのは受験している瞬間。限られた時間で、初めて見る問題を真剣に考えることほど力を付ける機会はありません。脳が最高に活性化しています。ということは、そういう姿勢で受験しなければ意味がないということ。途中であきらめて考えることを放棄するなんてもったいない。受験中は**出来る出来ぬが大切ではなく、考える考えぬが大切**なのです。

外部模試は学力を測る確かなバロメーター

ポイント1. 受験者が多いので確かな実力が分かる

定期考査や実力考査でも順位はつきます。しかし校内に限られた人数では同じ順位でも、年度によって学力に差があることは結構あります。しかし、受験者の多い全国模試では、全国順位に例年大きな学力差はでません。従って、外部模試のほうがより正確な学力を測ることができるということです。

ポイント2. 模試は良問の宝庫、実力を測るのに適している

模試の問題は、入試問題を研究しつくしたスタッフが時間をかけて何度も検討を重ねながら作成しています。前年度までの入試問題や共通テストの試行問題などを踏まえ、最近の入試の傾向に沿った問題になっています。また、現在の実力を測り、弱点を浮き彫りにするのに相応しい問題にもなっています。

ポイント3. 個人成績資料が送られてくる

模試を受験すると、1か月後くらいに採点された答案と個人成績票が返却されます。単に点数と順位が記載されているだけでなく、分野別の得点や、弱点分野、学習に対するアドバイスなども記載されており、今後の学習方法の改善に役立てることが出来ます。また2年生からは事前に登録した志望大学を希望する受験生の中での順位などもわかり、モチベーションにもつながります。

68回生へ 合格ラインを超えるカギ

1. 「苦手はチャンス!」と思え!

苦手、苦手、苦手……。そう考えると、やる気がなくなります。苦手克服の敵は、自分のメンタルブロックです。まず、苦手はチャンスだと自分に言い聞かせましょう。「苦手＝点が低い＝伸びしろが多い」と前向きに考えましょう。苦手を克服するほど、合格に近づきます。

2. 「好き」と「嫌い」をサンドイッチ

ついつい苦手から逃げてしまう人は、勉強の順番を変えてみましょう。「得意 → 苦手 → 得意」の順番ですと、集中しやすくなります。まずは、得意教科から始めて、気持ちを乗せてから、あとで得意教科をやるから」と気持ちを保ちながらいったん苦手教科へ。そして最後は、ご褒美に得意教科を。この勉強法を支える強い味方が、正方形で少し大きめ(75×75ミリ)の付箋です。オレンジと青の2色を用意してください。そこに各教科1枚やるべきことを書き出し、壁や机に貼っておくのです。オレンジは気持ちを明るく盛り上げる効果があるそうです。好きな教科はオレンジの付箋にやることを書き出し意気揚々とやりましょう。一方青色には、気持ちを落ち着かせて集中させる効果があるので、苦手教科は青色の付箋に書いて、淡々と集中して取り組みましょう。

6・7月行事予定

日	曜	学校行事	進路行事・考査
6/22	月		
23	火		
24	水		
25	木	防災避難訓練	期末考査
26	金		期末考査
27	土		
28	日		
29	月		期末考査 3年学力検討会
30	火	同窓会館清掃	期末考査 3年志望校検討会
1	水		
2	木	県総体等壮行会	勝負!
3	金		
4	土		進研模試(1・2・3年)
5	日		進研模試(3年)
6	月		
7	火	クラスマッチ3年(予定)	
8	水		
9	木		
10	金		
11	土		
12	日		
13	月		
14	火		
15	水		
16	木		1年進路PTA
17	金		
18	土		ササミ(3年) GTEC(3年希望)
19	日		
20	月		
21	火		
22	水		
23	木	海の日	
24	金	スポーツの日	
25	土		北予備九大フシ
26	日		
27	月		
28	火		
29	水		
30	木		
31	金	ビブリオバトル・終業式	

※1学期末、夏休みの行事は当初の低から大幅に変更になりました。生活のバランスを取りながら長い夏を乗り切ろう!
 ※上記行事は予定ですので変更になる可能性があります。
 ※3年は8月1、2日 全統マーク、3～7 夏季補習
 ※3年舞鶴模試:8月17,18日 1、2年実力考査:8月18、19日

